

こどもたちが食への理解や感謝の気持ちを育む上で、学校給食や家庭での地場産物の活用は、大きな効果が期待されます。また、持続可能な農業の推進は、地球温暖化の防止や生物多様性の保全にも重要な役割を果たしています。これらについて、理解を深めるためのセミナーを開催します。



講演① 明治国際医療大学 山本 奈美 先生
地域農業とつながる食の教育的効果



講演② 東京農業大学 楠本 良延 先生
農業がはぐくむ生物多様性



令和8年9月29日（火）13：30～

会場：名古屋第4地方合同庁舎1階 共用会議室1
名古屋市中区三の丸二丁目6番2号

※オンラインでの参加も可能です



食農教育セミナー ～ 学校給食や家庭の食から農業と環境を考える ～

講演① ◆ 「地域農業とつながる食の教育的効果」



明治国際医療大学 農学部食農工コロジー学科
(2027年4月開設予定) 設置準備室 **山本 奈美** 氏

国内外のNGO勤務や有機農業の経験を経て現職。地域で支える食（産消提携・CSA）、学校給食や学校菜園など、食と農のつながりをはぐくむ実践を研究している。

講演② ◆ 「農業がはぐくむ生物多様性」

東京農業大学 地域環境科学部
造園科学科 教授 **楠本 良延** 氏

農業活動により維持される生物多様性に関する研究に従事。複数地域の世界農業遺産登録に貢献。各省庁で生物多様性、世界農業遺産、外来生物等の委員を多数歴任。



情報提供 ◆ 改正食育基本法及び第5次食育推進基本計画について

2026年（令和8年）5月に公布・施行された改正食育基本法と、6月に決定された「第5次食育推進基本計画」について、ポイントを説明します。

会場案内・参加方法

<会場>

名古屋第4地方合同庁舎 1階 共用会議室 1
名古屋市中区三の丸二丁目6番2号

※ 駐車場は確保していませんので、民間駐車場
もしくは公共交通機関の利用をお願いします。

・地下鉄をご利用の場合

名城線「名古屋城」駅 4番・5番出口 徒歩約8分
桜通線・鶴舞線「丸の内」駅 1番 出口 徒歩約13分

・名古屋市営バスをご利用の場合

バス停「名城病院」、「外堀通」 徒歩約2分から8分

会場定員50名 オンライン定員100名
(先着順)

オンラインでも参加可能です。
オンラインでの参加をご希望の方は、参加申込
フォームにて「オンライン」を選択してください。

※ Microsoft
Teams を利用した
ウェブ会議です。



お問合せ先 東海農政局
消費・安全部 消費生活課（食育推進班）

☎ 052-223-4651

応募はこちらから→
応募締切 **9月23日(水)**

